

# 「グループホーム響」だからできる「笑顔」と「元気」を引き出すケア。

## 響の暮らし 1 居室

ご利用者様にとって  
落ち着いて過ごせる  
生活空間をおつくり下さい。

広さは約8畳。出窓からは日差しがサンサン。



身長にあわせて高さが変えられる洗面台。

入居される方の暮らしのベースとなるのが、自分の部屋。響では、中央のフロアーを囲むように9つの居室が用意されています。広さは、約8畳。室内には、高さの調整ができる洗面台と収納用の家具を常設しています。入居される方にとって思い出深い家具などを持ち込み、落ち着いて過ごすことができる、自分だけの生活空間をおつくりください。

## 響の暮らし 2 フロアー

たっぷりの日差し。  
明るいフロアーで、思い思いの時間を  
過ごしてください。

明るいフロアーは日差しがたっぷり。フローリングの木目が心いやす空間をつくり出しています。フロアーには、畳コーナーもあり、食事を食べたり、おやつを楽しんだり、レクリエーションや機能訓練体操に参加したり、思い思いの時間を過ごすことができます。天気の良い日にはお散歩にも。生田の四季折々の風景が生活を彩ってくれます。



明るく、広々としたフロアーでは、ゆったりと、のんびりと過ごすことができます。

## 響の暮らし 3 お風呂

足腰の弱くなった方も  
安全に入浴できる介助で、  
お風呂を楽しんでください。



陶器でつくられたお風呂。肩までゆっくりつかってください。

陶器でつくられた円形の浴槽。たっぷりのお湯に肩までつかると、まるで温泉につかったようななんともいえない、いい気分になります。響では、脚力の弱くなった方でも安心して入浴できる介助法により、機械に頼らない入浴を実践しています。ご利用者様の残っている身体機能を引き出すリハビリ効果にもつながります。「普通のお風呂」に「普通に入る」。それがグループホーム響の入浴です。

## 響の暮らし 4 イスとテーブル

高さの違うイスとテーブルが  
生活の基本となる正しい姿勢を  
つくります。

フロアーにあるイスとテーブル。よく見るとそれぞれ高さが違うことに気がつきます。座面までの高さが、38cm、40cm、42cmの3種類のイスと、それにあわせて3種類の高さのテーブルが用意されています。ご利用者様は、膝下の長さにあわせてイスを選んでいただきます。その際、座ったときの膝の角度が90度となること。食事の時に前傾姿勢となるように配慮しています。何の変哲もない普通のイスとテーブルですが、正しい姿勢をつくる上で、欠かすことのできない響の“仲間”でもあるのです。



高さの違う、3種類のイスとテーブル。わずかな違いですが、すわり心地を大きく左右します。

## 響の暮らし 5 生活

おいしく食べ、ぐっすり眠り、すっきり排泄。  
入居される方の「普通の生活」を  
とことんサポートいたします。

私たちが何より大切にしているものが、入居される方の「生活」です。健康で、落ち着いた生活の基盤となるのが「食事」「睡眠」「排泄」です。私たちは、ご本人様はもちろんご家族様ともしっかりと向き合い、その方の「思い」や「こだわり」「生活歴」を理解することで、よりの確で最適な介助が可能になると考えています。おいしく食べて、ぐっすり眠り、すっきり排泄。響のケアは、入居されている方々の生活にとことんこだわります。

1人ひとりの暮らしが息づくアットホームな「我が家」です。